

育てよう 鏡野のよい子シリーズ



お腹の子を通して見えた 子ども達の心

今、私のお腹の中には七月に出産予定の子どもがいます。

お腹が少しふくらとしてきた今年、冬頃、妊娠している事を知る子ども達が増えてきました。

「先生、赤ちゃんは女の子？男の子？どっちがええ？」

「名前、何にするん？」

「いつ生まれるん？」

「赤ちゃん、生まれたら見せて。」

色々な学年の子が色々な声をかけてくれます。そんな中、

「先生、妊娠しとったんじゃないあ。私、そうかなーって思ってたんだけど、服を沢山着すぎるとるせいかもしれないし、太ったんだつたら失礼かと思つて、よう聞かんかったんよ。」

と、言った高学年の女の子がいました。また、

「先生、妊婦さんは重たい物持たん方がええらしいで。持ってあげるわ。」

と、荷物を運ぶのを手伝ってくれる子もいました。子ども達なりの気

遣いを感じ、嬉しく思いました。

お腹がかなり大きくなる頃には、私のお腹をさすってくる子が何人も出てきました。その中に、普段はそんな行動をとるように思えない高学年の男の子の姿もありました。『よしよし』と優しくお腹をさする姿を見ていると、いつも元気なこの子にもこんなに優しい一面があるんだなあと温かい気持ちになりました。

ほかにも、自分のお母さんの妊娠中や出産時の話を教えてくれる子や、自分が赤ちゃんの時の様子を嬉しそうに話してくれる子も沢山いました。

今回の妊娠は、学校の子ども達一人一人の優しさや思いやりの心、どの子もかけがえのない存在だということを私自身が改めて感じる良い機会になりました。我が子が無事に誕生、成長した時に、南小の子ども達との妊娠中のエピソードを話して聞かせることが、今の私のささやかな楽しみです。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

南小学校 御船 美穂

のびのびひろば

(郷幼稚園)

ムシパキンをやっつけろ!!



役場保健福祉課、庄司保健師さんと竜門保健師さんが郷幼稚園に歯みがき指導に来てくださいました。「ウサギは前歯でにんじんを食べる?」「ライオンにはキバがある?」「生まれてすぐの赤ちゃんは虫歯菌がない?」などの楽しいクイズをしてくださった後、大きな歯の模型で歯のみがき方を教えてくださいました。

歯みがきの大切さや歯みがきの仕方を教えてもらった後は、子どもたちは鏡をよく見て念入りに歯をみがいていました。乳歯の虫歯は永久歯にも影響するそうです。

毎日歯みがきをがんばりましょう!

親子で楽しく
シュツシュツ!

歯みがきを親子のふれあいの時間にすると子どもはきっと歯みがきが好きになります。仕上げみがきも必ずしましょうね!

